



稲葉地区交流センターだより

Email: inaba@city.fujieda.lg.jp

第 506 号
令和6年7月5日
藤枝市寺島851
稲葉地区交流センター
Tel 643-5005
Fax 647-2767

いなほサタデースクールがスタート!!



6月8日、稲葉小学校の3年生から6年生までの23人が参加して、第1回の講座として自然教室「瀬戸川を観察してみよう」が行われました。

瀬戸川で魚、カニ、エビなどいろいろな水生生物を捕まえて、観察しました。じっくり観察した後は元の川に戻しました。

…自然教室の感想…

瀬戸川でエビが8匹もとれました。1匹だけでもつかまえるのがすごくむずかしかったです。



いなば一ど大学が開講しました!!

健康体操 “笑って元氣にないましょう!”

6月20日、稲葉地区に住んでいる65歳以上の39人が参加して、第1回の講座、健康体操からスタートしました。(全8回)

音楽に合わせて体操したり、替え歌を大きな声で歌ったりして楽しい時間を過ごしました。



1日100回は笑いましょう!
毎朝、鏡の前に
立って私は綺麗
と唱えましょう!

…健康体操の感想…
ニコニコ笑うのが一番、
夫婦で笑い合います。



子育て支援センター事業
めだかっこ(要予約)
(藤枝保育園内) Tel 270-7381

- ・対象：未就園児とその保護者
- ・とき：7月25日(木)
午前9時30分~11時
- ・ところ：稲葉地区交流センター



休館日 7/8(月)・15(祝・月)・21(日)・22(月)・29(月)・8/5(月)

募 集

瀬戸川講座 第2回「石積みと水切り遊び」

昔、行われたお盆の川送りでは、石の祭壇と五輪塔を作りました。
今回は、石の五輪塔をまねた遊びや平たい石が水面をスキップする水切りに挑戦します。

対 象：市内に住んでいるか、通園・通学している年長児～小学生
(小学2年生以下は保護者同伴)

と き：8月25日(日) 午後1時30分～4時

ところ：稲葉地区交流センターと近くの瀬戸川

講 師：山田 辰美さん(常葉大学名誉教授)

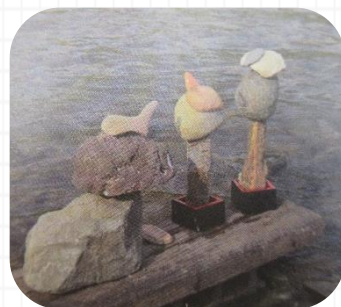
定 員：20人(定員を超えた場合は抽選)

参加料：400円(資料代)

服 装：長袖、長ズボン、帽子

持ち物：タオル、飲み物

申し込み：8月10日(土)までに、申し込みフォームで稲葉地区交流センターへ



稲葉の魅力発見講座 「瀬戸川の水生生物を観察しよう」

対 象：市内に住んでいるか、通学している小学生とその保護者

と き：8月3日(土) 午前9時30分～11時30分

ところ：稲葉地区交流センターと近くの瀬戸川

講 師：松下 明弘さん(静岡子ども未来の会代表)

定 員：12組(定員を超えた場合は抽選)

参加料：無料

服 装：濡れてもよい服装・靴、帽子

持ち物：タオル、飲み物、着替え

申し込み：7月19日(金)までに、申し込みフォームで稲葉地区交流センターへ



…お知らせ…

稲葉のとうろん

高さ10mの心柱の先にある籠に、火の玉を投げ入れます。夜空に燃え上がる籠から火の粉が降り注ぐ、勇壮な伝統行事が行われます。

と き：8月10日(土)
午後6時～8時30分
(点火：午後7時30分頃)

ところ：寺島河川敷公園
瀬戸川河川敷

主 催：稲葉のとうろん実行委員会

アサギマダラ が 来てくれますように？

センターの敷地にアサギマダラが好むフジバカマを植栽しました。

アサギマダラは住む場所を変えながら長距離の移動「渡り」をする蝶で、季節の移り変わりに伴う気温の変化によって過ごす土地を変え、秋には北海道から本州を南下します。



(アサギマダラ)

バス乗車券・はり・きゅう・マッサージ助成券の
引き換えは7月31日までです!!

(問い合わせ：地域包括ケア推進課643-3225)